

平成29年度 環境教育等実績概要

H30.8.31

資料 1

(単位:千円)

| 区分         | 番号 | 事業名                            | 事業概要   | H29実績  | H30実施(予定含)          |
|------------|----|--------------------------------|--|--|---------------------|
| 市民向け       | ①  | 市民環境講座<br>>えべつ市民環境講座           | 「環境のこと もっと知ろう みんなで考えよう」をテーマに、29年度は性能の進化を続ける北海道の住まい、「食」にまつわる事業所2か所の環境配慮行動の見学、外来カエルから生態系を守るための取り組み、江別市の平成28年度大学連携調査研究事業の成果である「えべつ未来マップ」や、市内の小学校で実施されている食育の取り組みなど、さまざまな視点から環境について考える5回連続の講座を開催。市民の環境保全意識の高揚を図るとともに、環境推進員(※)の研修の場としても位置づけている。<br><br>(※)環境推進員<br>江別市環境基本条例に基づき、環境施策に市民の声を反映し、地域に根ざした環境行政を推進するために設置。推進員は、市民からの公募と環境市民団体、事業所、機関等からの推薦による10名を選任、委嘱している。任期は2年。 | 29年度は8月16日から10月11日にかけて開催。実施したプログラムは以下のとおり。<br>第1回:講座「北国のあったか住まい」(25人)<br>第2回:見学会【生活協同組合コープさっぽろ江別食品工場、株式会社北辰フーズ】(36人)<br>第3回:講座「北海道の外来カエル」(21人)<br>第4回:講座「みんなでつくる『えべつ未来マップ』」(18人)<br>第5回:講座「食育が育む心と体の健康」(22人)<br>※( )内の人数は各回の受講者数。<br>ところ:野幌公民館(第2回を除く)<br>対象:公募の一般市民<br>H29受講者数:延べ122人 | H30.8.29~10.25(全5回) |
|            | ②  | 市民環境講座<br>>出前ミニエコ講座            | 集合型講座になかなか出かけられない層を対象に、環境カウンセラーをお招きして「見つけよう!我が家に適した省エネ・節電」をテーマとして、主婦層(子育て世代)に身近な話題を中心とした講座を実施した。   | とき:平成30年1月23日(火) 10:00~11:45<br>ところ:子育て支援センターぽろっこ<br>H29:7人  | H30年度<br>2回開催予定     |
|            | ③  | 太陽光発電啓発事業<br>(継続研究)            | 平成22年度から、研究会によりデータを継続検証し、「江別市役所本庁舎壁面」と「いずみ野小学校隣接地」の2か所に設置した太陽光発電施設を活用した環境講座の開催等により、市民意識の啓発を進める。事業の取り組みは、事業者などからデータの照会を受けるなど注目されている。  | 研究会による研究は平成26年度をもって終了したが、27年度からは江別市単独で研究を継続している。   | 通年                  |
| 子ども向け      | ④  | 環境出前授業                         | 小学校の環境学習支援のため、企業や大学との連携により環境出前授業を開催。学校側では総合学習、理科、社会などの教科の中で活用している。   | ①酪農学園大学環境GIS研究室~空中写真を活用した授業<br>H29:小学校9校、17回、496人<br>②(株)ノーザンフロンティア~ソーラー発電出前授業<br>H29:小学校11校、18回、492人  | 通年                  |
|            | ⑤  | ごみ減量体験講座                       | 身近な暮らしから出る「ごみ」をテーマに、模擬店での買い物ゲームを通してごみの減量と江別のごみ収集・処理の仕組みなどを学ぶ。  | 日本リサイクルネットワーク・えべつに委託して実施。<br>H29:小学校17校、31回、896人   | 通年                  |
|            | ⑥  | 出前環境学校事業<br>(環境教育活動推進員養成)      | 放課後児童会などを対象に環境ゲームや紙芝居を通して、エネルギー、環境保全、自然環境などを学ぶ出前環境学校を開催。事業の中で指導者(環境教育活動推進員)の養成を行う。   | えべつ協働ねっとわーくに委託して実施。<br>H29:放課後児童会15施設15回+イベント3回、609人   | 通年                  |
|            | ⑦  | 夏休み環境学校<br>~水辺の自然塾~            | 魚とり・生物の観察・川流れ等を体験し、水辺の環境に触れ合う体験の中から自然の大切さを学ぶ。  | 一般社団法人 流域生態研究所に委託して実施。<br>とき:平成29年7月27日(木) 9:00~15:00<br>ところ:早苗別川<br>対象:公募の小学生(4~6年生)<br>H29:19人   | H30.7.31            |
|            | ⑧  | 夏休み環境学校<br>~弁天丸・ボートで学ぶ石狩川と千歳川~ | 北海道開発局札幌開発建設部の調査船「弁天丸」で石狩川を調査するほか、千歳川でのボート乗船体験等を通して、ふるさとの自然やその歴史に触れる。札幌開発建設部、石狩川振興財団の事業を活用して実施。<br>※H29は弁天丸が故障のため、急きょプログラムを「カヤック乗船体験」に変更した。  | とき:平成29年8月5日(土) 9:30~13:30<br>ところ:江別河川防災ステーション<br>対象:公募の小学生(4~6年生)<br>H29:8人   | H30.7.26            |
|            | ⑨  | ソーラー発電教室                       | 地域の環境資源である江別ノーザンフロンティア発電所を活用し、太陽光発電施設の見学やソーラー工作キットを用いた実験を通してソーラー発電を体感し、地球温暖化問題や省エネの大切さを学ぶ。同発電所を運営する(株)ノーザンフロンティアの協力により実施。  | とき:平成30年1月10日(水) 12:30~16:30<br>ところ:江別市環境クリーンセンター、および江別ノーザンフロンティア発電所<br>対象:公募の小学生(4~6年生)<br>H29:58人  | H31.1月(予定)          |
| 総合的な環境イベント | ⑩  | えべつ環境広場2017                    | 毎年、6月の環境月間に合わせ、市民や市内で活動するグループが、さまざまな観点から環境問題についてアピールし、市民とともに考える場として、えべつ地球温暖化対策地域協議会との共催で開催。各出展団体による展示のほか、映画上映会、持続可能な江別について3人のパネラーと来場者がともに考えた「eトーク」、スタンプラリー抽選会などを行った。   | とき:平成29年6月17日(土)~18日(日)<br>ところ:野幌公民館<br>H29:650人   | H30.6.16-17         |